

【庁舎の屋上緑化】

緑化は、空調効率を高め省エネルギー化に役立ちます。

建物のコンクリートや道路のアスファルトなどは、太陽の熱を吸収し蓄えるため、夜になっても気温が下がらない「ヒートアイランド現象」が起こります。

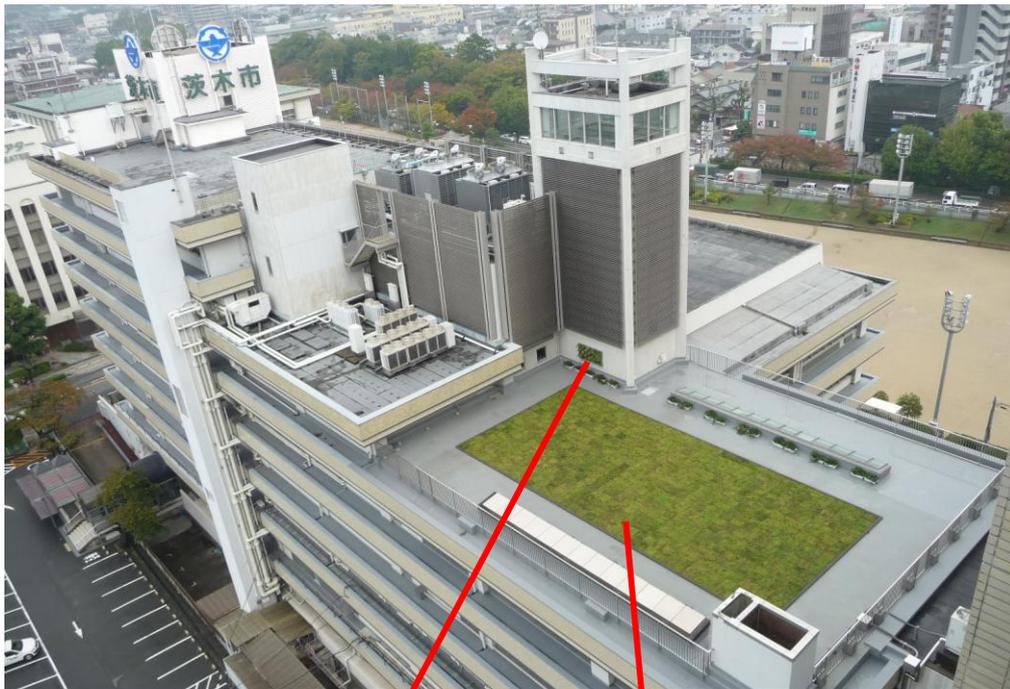
このような現象を抑制する対策として、庁舎の屋上の一部を緑化し、屋根焼けの防止を図りました。

緑化植物は、自然環境のままに生育できるサボテンの一種である多肉植物（セダム）を採用し多孔性セラミック基板の表土に植え付け、軽量化を行いました。

屋上緑化は展望室等から見るすることができます。

※緑化場所は、庁舎の屋根につき、危険ですので一般開放はしていません。

〈緑化状況〉



壁面緑化



屋上緑化

